



Compact Megapixel Progressive Scan Camera

CV-A1

OPERATION MANUAL

はじめに

このたびは、弊社の CCD カメラをお買い上げいただきありがとうございます。

このマニュアルには、CCD カメラをお使いいただくための 設置方法を記載してあります。内容を良くお読みになり、正しくお使いください。

安全上の注意

絵表示について

このマニュアル 及び製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしております。その表示と意味は 次のようになっています。内容をよくご理解の上本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重症を追う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容、又は物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



この記号は、カメラの内部に絶縁されていない危険な電圧が存在することを警告しています。人に電気ショックを感じさせるに十分な量の電圧です。



この記号は、警告を表すものです。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡もしくは重傷を負う可能性があるか、物的損害が発生する可能性がります。



この記号は、禁止の行為であることをお知らせするものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は 分解禁止）が描かれています。



この記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。



警告



- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、又はブレーカーを切ってください。煙が出なくなるのを確認して販売店にご依頼ください。



- 機器のふたは外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



- 万一、水や異物が機器の内部に入った場合は、まず機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜くか、又はブレーカーを切って販売店にご相談ください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。



- 万一、この機器を落したり、破損した場合は、機器本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜くか、又はブレーカーを切って販売店にご相談ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



- この機器に水が入ったり、ぬらさないようご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は特にご注意ください。



- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



- この機器の開口部（通風孔、調整穴など）から内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特に小さいお子様がいらっしゃる場所ではご注意ください。



- 表示された電源電圧以外の電圧では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



- この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは絶対にはずさないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



- 設置する場合は、工事業者にご依頼ください。



- 内部の設定を変更する場合や修理は販売店にご依頼ください。



- 極端に高温（又は低温）のところに設置しないでください。マニュアルに従って使用してください。



- AC アダプターを使用の際は当社の AC アダプター（専用電源）を使用してください。カメラに合わない AC アプターを使用した場合、カメラが発熱し、火災の原因になることがあります。



注意



- ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして怪我の原因となることがあります。



- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



- 湿気やほこりの多いところに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 長時間、この機器をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜くか、またはブレーカーを切ってください。



- お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜くか、又はブレーカーを切ってください。



- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードに傷がつき 火災・感電の原因となることがあります。必ず 電源プラグを持って抜いてください。



- ケーブルの配線に際して、電灯やテレビ受像機の近くにある場合、映像・雑音 が入る場合があります。その場合は配線や位置を変えてください。



- 画面の一部にスポット光のような強い光があると、ブルーミング・スミアを生じることがあります。また強い光が入った場合、画面に縦縞が現れることがあります。詳しくは「CCD の代表的な特性」の項をご覧ください。



注意 カメラケーブルを取り扱う時



- ケーブルの着脱時にはコネクタ部を保持し、ケーブルにストレスを加えないでください。断線やショートの原因になります。



- ケーブルに荷重を加えないでください。断線の原因となります。



- カメラ本体とカメラケーブルの着脱はコネクタのガイドを確認の上、行ってください。コネクタピンが傷傷する原因となります。



- ケーブルの着脱時には必ずカメラの電源を切ってください。



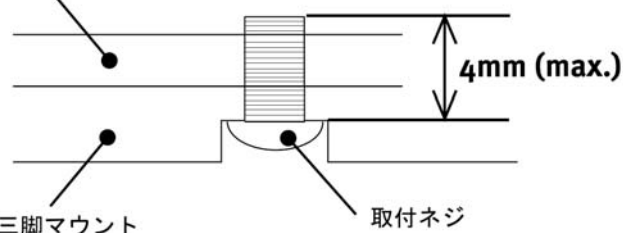
注意 カメラの設置について



■ 三脚マウントを使う場合

三脚マウントをカメラにとりつける場合、ネジは付属の専用ネジ 又はシャーシを含めた深さが 4mm 以下となるものをお使いください。カメラ内部を破損する恐れがあります。

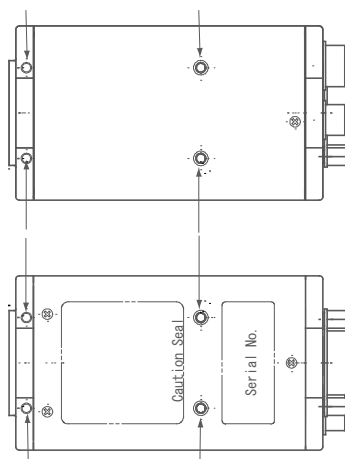
カメラのシャーシ



■ 三脚マウントを使わない場合

カメラを壁やシステムに取り付ける場合、ネジはシャーシを含めた深さが 4mm 以下となるものをお使いください。カメラ内部が破損する恐れがあります。

カメラ設置用ビス



注意 レンズの取り付けについて



ごみの付着にご注意ください

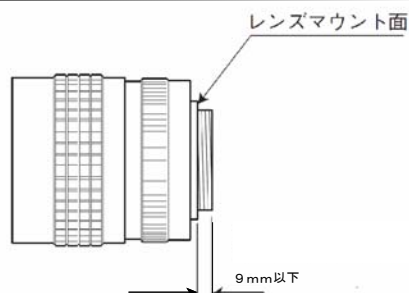
レンズをカメラに装着する際 浮遊ごみ等が CCD 面やレンズ背面に付着する恐れがあります。レンズを装着する場合は その直前までカメラやレンズのキャップをはずさずに クリーンな環境の下で作業をお願いします。カメラ・レンズは下に向けごみ等が付着しないように またレンズの面に手など触れないよう注意しながら 取り付けてください。



注意 レンズについて



- レンズの後面のはみ出し部分が 9mm 以下のレンズをお使いください
また IR カットフィルターを併用する場合は 6mm 以下のレンズをお使いください。
CCD を破損する恐れがあります。
- 射出瞳長の長いレンズをお使いください

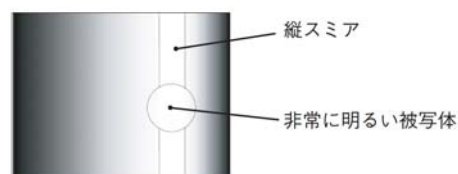


CCD の代表的な特性

以下の現象がビデオモニター画面に現れる場合があります。これは CCD の特性によるものであり、カメラ自体の故障ではありません。

★ 縦スミア

電気照明・太陽や強い反射など非常に明るい被写体のため、ビデオモニター上に縦スミアと呼ばれる現象が現れる場合があります。この現象は CCD に採用されたインターライトシステムによるものです。



★ エイリアシング

ストライプや直線や類似のパターンを撮影すると、モニタ上に縦エイリアシング（ジグザグ状）が現れる場合があります。

★ ブルミッシュ

強い光が入射したとき、CCD イメージセンサー内のセンサーエレメント（ピクセル）の配列による影響でブルミッシュが発生する場合があります。ただしこれは実際の動作には支障をきたしません。

★ パターンノイズ

CCD カメラが高温時、暗い物体を撮影すると、ビデオモニター画面全体に固定のパターンノイズ（ドット）が現れる場合があります。

★ 画素欠陥

CCD の画素欠陥は工場での出荷基準に基づき管理されて出荷されております。一般的に CCD センサは放射線の影響などによりフォトダイオードにダメージを受け、結果として画素欠陥（白点、黒点）が発生するといわれております。カメラを運搬・保管する場合には放射線の影響を受けないように注意をお願いいたします。尚カメラを空輸することで放射線の影響を受け易くなるとの報告もありますので 運搬に際しては陸送、船便を使うことをお勧めいたします。また使用周囲温度や カメラ設定（感度アップや長時間露光）などによっても影響されますので カメラの規格範囲でお使いになるようお願いいたします。

保証規定

本商品の保証期間は 工場出荷後 1 年間です。

保証期間中に正常な使用状態の下で、万一故障が発生した場合は無償で修理いたします。ただし下記事項に該当する場合は無償修理の対象外です。

- ◎ 取扱説明書と異なる不適当な取り扱いまたは使用による故障。
- ◎ 当社以外の修理や改造に起因する故障（EEPROM データ変更も対象になります）。
- ◎ 火災、地震、風水害、落雷その他天変地異などによる故障。
- ◎ お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
- ◎ 出荷後に発生した CCD 画素欠陥。

本商品を輸出する場合の注意事項

本商品を輸出する場合は 「輸出貿易管理令 別表 1」 ならびに 「外国為替管理令 別表 1」 で定める品目（リスト規制） および 「補完的輸出規制（キャッチオール規制）」に基づき 貨物の該非判定、客観用件（用途、顧客）の該非判定をお願いします。

目次

1. 概要	1
2. 構成	1
3. 主な特徴	2
4. 各部の位置と機能	3
5. ピン配置	
5.1 12P マルチコネクタ(DC IN/SYNC)	4
5.2 6P マルチコネクタ(トリガ)	5
6. 機能および操作方法	
6.1 HD/VD 信号の入出力	6
a) 外部 HD/VD 信号の入力 (出荷設定)	6
b) 内部 HD/VD 信号の出力	6
6.2 外部トリガモード	6
a) エッジプリセレクトモード	7
b) パルス幅コントロールモード	8
c) スタート・ストップトリガモード	9
d) 長時間露光モード	10
e) 読み出し遅延モード	11
6.3 部分読み出し	12
7. モード設定	
7.1 モードの切換	13
7.2 PK8342 基板上の SW1,SW2	15
7.3 ジャンパ設定	16
8. 分光感度特性	17
9. 外観図	18
10. 仕様	19

CV-A1

1. 概要

CV-A1は多様化するFA環境のニーズに対応出来る豊富な機能を装備し、更に可能な限り小型化を実現した1/2型145万画素プログレッシブスキャンモノクロマシンビジョンカメラです。
豊富な外部トリガモード、RS-232Cインターフェースによる各種設定の外部コントロールを標準装備とし、従来困難であったアプリケーションを可能にするFA標準カメラとしてJAIはご提案致します。

2. 構成

- | | |
|--------|-----|
| 1) カメラ | x 1 |
|--------|-----|

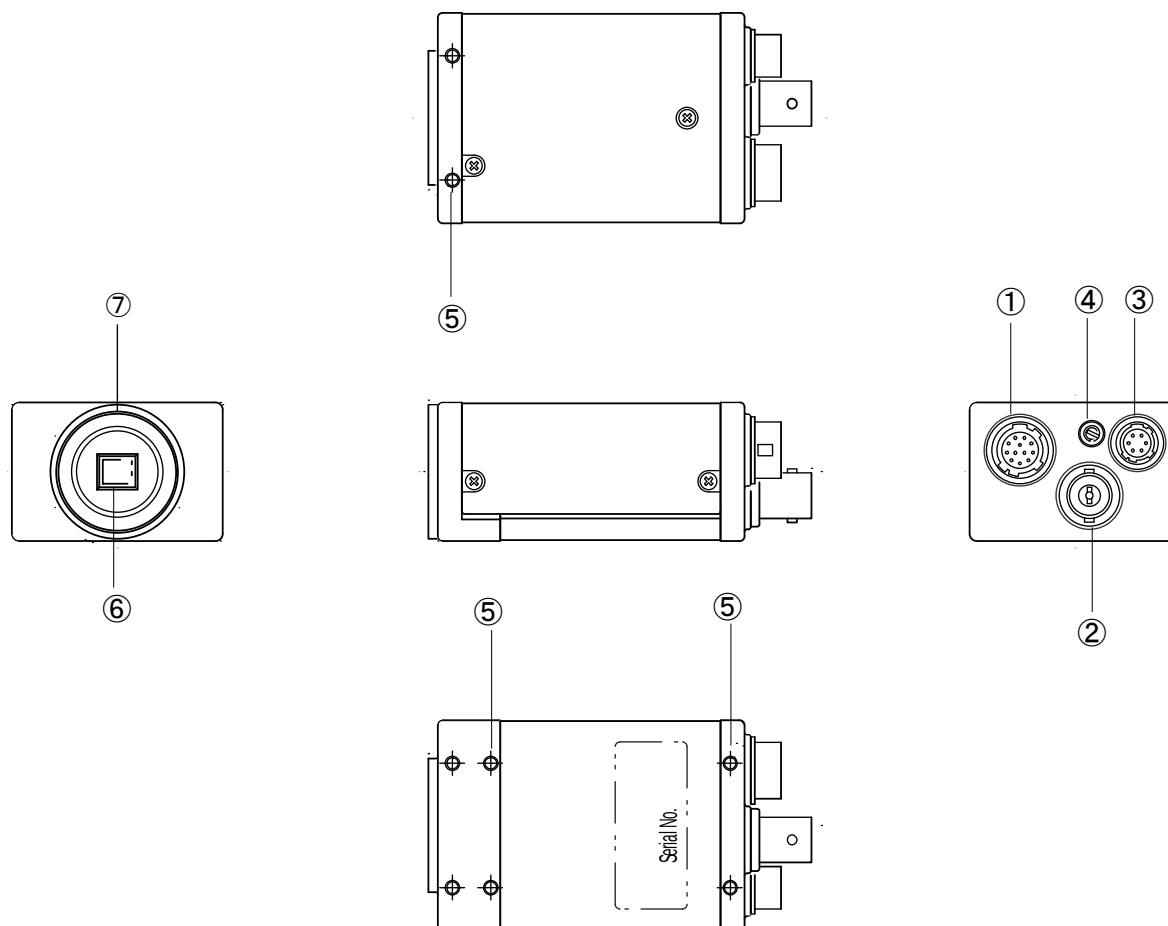
◎ オプション

- 1) 12ピンマルチコネクタ (HR10A-10P-12S)
- 2) 6ピンマルチコネクタ (HR10A-7P-6S)
- 3) 三脚マウント (MP-40)

3. 主な特徴

- ・ 小型 44(W) × 29(H) × 66(D)mm
- ・ 1/2型プログレッシブスキャンCCDイメージャ搭載
- ・ 有効画素数 1392(H) × 1040(V) 約145万画素
- ・ 解像度 — 水平1000TV本
- ・ S/N比 — 52dB (AGC=OFF)
- ・ 感度 — 最低被写体照度 1.0 lx(F1.4、AGC ON)
- ・ ランダムトリガモード — エッジプリセレクトモード
パルス幅コントロールモード
スタート・ストップトリガモード
読み出し遅延モード
- ・ 部分読み出しモード — 1/2(16fps), 1/3(30fps), 1/6(8075fps)
- ・ 高速シャッター — ノーマルモード 1/16 ~ 1/200000(秒)
トリガモード 1/16 ~ 1/12000(秒)
- ・ 長時間露光モード — 1/8 ~ 2.0(秒)
- ・ プログラマブルシャッターモード — 1H単位で蓄積時間を可変できます。
- ・ 外部及び内部HD/VD同期が可能
- ・ 各種モード設定はRS-232Cインターフェースにより外部コントロールが可能です。

4. 各部の位置と機能



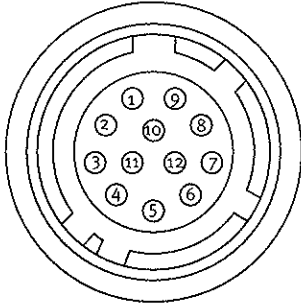
- | | |
|---------------|---------------------------|
| ① 12P マルチコネクタ | : フレームグラバボード及び 12VDC 用 |
| ② BNC コネクタ | : ビデオ出力用 |
| ③ 6P マルチコネクタ | : トリガ入力及び RS-232C コントロール用 |
| ④ ゲインボリューム | : マニュアルゲイン設定用 |
| ⑤ 三脚取り付け穴 | : M3 深さ 4mm 8 箇所 |
| ⑥ CCD センサー | : 1/1.8 型 IT タイプ CCD センサー |
| ⑦ レンズマウント | : C マウント (注 1) |

注意事項

C マウントレンズの取り付け部の奥行きは 9mm 以下であることまた IR カットフィルターを使用する場合は 6mm 以下であること。

5. ピン配置

5.1 12P マルチコネクタ(DC IN/SYNC)



HIROSE HR10A-10R-12P

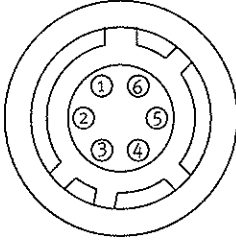
Pin No.	Ext.HD/VD (出荷設定)	外部トリガモード				長時間露光	Int. HD/VD 出力モード
		エッジプリセレクト	パルス幅コントロール	スタート・ストップトリガ	読み出し遅延		
1	GND	GND				GND	GND
2	DC +12V In	DC +12V In				DC +12V In	DC +12V In
3	GND	GND				GND	GND
4	VIDEO Out	VIDEO Out				VIDEO Out	VIDEO Out
5	GND	GND				GND	GND
6★	Ext.HD In	Ext.HD In				Ext.HD In	Int.HD Out
7★	Ext.VD In	NC		Ext.VD In		Ext.VD In	Int.VD Out
8	GND	GND				GND	GND
9★	NC/PCLK	NC/PCLK				NC/PCLK	NC/PCLK
10★	NC	WEN OUT/GND				WEN OUT	NC
11★	NC	Ext.Trigger In/DC+12V IN				NC	NC
12	GND	GND				GND	GND

- * 注意 : 1. ピン番号 6、7、9、10、11 での信号出力を変更する場合には、設定変更が必要です。(7.3 ジャンパ設定をご覧ください。)
2. 外部トリガモード、エッジプリセレクトとパルス幅コントロール使用時は 12P マルチコネクタのピン番号 7 に外部 VD 信号を入力しないでください。
外部トリガモードが正常に動作しない場合があります。

マルチコネクタ 4 番ピンのビデオ出力に関する注意

- 12P マルチコネクタ 4 番ピンと BNC コネクタの両方から同時にビデオ出力を使用しないでください。
- 2 重終端のためビデオ信号が正常に出力しない場合があります。

5.2 6P マルチコネクタ(トリガ)



HIROSE HR10A-7P-6P

Pin No.	Ext.HD/VD (出荷設定)	外部トリガモード				長時間露光	Int. HD/VD 出力モード
		エッジ プリセレクト	パルス幅 コントロール	スタート・ストップ トリガ	読み出し 遅延		
1	TXD (RS-232C)	TXD(RS-232C)				TXD (RS-232C)	TXD (RS-232C)
2	RXD (RS-232C)	RXD(RS-232C)				RXD (RS-232C)	RXD (RS-232C)
3	GND	GND				GND	GND
4	GND	GND				GND	GND
5	NC	Ext.Trigger In				NC	NC
6*	NC	EEN/WEN Out				EEN/WEN Out	NC

- 注意： 1. ピン番号 6 での信号出力を変更する場合には、設定変更が必要です。
 2. Ext.Trigger 信号を 6P マルチコネクタと 12P マルチコネクタに同時に入力しないで下さい。
 3. WEN 出力信号を 6P マルチコネクタと 12P マルチコネクタに同時に使用しないで下さい。

EEN(Exposure Enable)信号(標準出荷設定)

EENパルスはシャッタによって設定される露光期間を示し、ストロボ光やハロゲン光のような照明の発光を制御するのに使用できます。

WEN(Write Enable)信号 (設定変更)

WEN パルス(75 Ω 非終端で 4.0 V(p-p))は有効ビデオ信号出力の期間を示し、フレームグラバーやその他の画像処理装置とのタイミングを設定するのに便利です。

6. 機能および操作方法

6.1 HD/VD 信号の入出力

- a) 外部 HD/VD 信号の入力(出荷設定)
ビデオ出力が、外部 HD/VD 信号(TTL レベル(2.0 ~ 5.0V))と同期します。
4.0 V(p-p) $\pm$ 2.0V、75 Ω 終端入力の場合、PK8342 SW2(SW2-1 と SW2-2)を ON 位置に設定します。
詳細については、「7.2 PK8342 基板上の SW1,SW2 スイッチ」を参照してください。
- b) 内部 HD/VD 信号(4.0 V(p-p)、75 Ω 非終端)を出力するには、PK8342 SW1(SW1-1 と SW1-2)を ON に
します。
詳細については、「7.2 PK8342 基板上の SW1,SW2 スイッチ」を参照してください。

注意：内部 HD/VD 信号の出力は 75 Ω インピーダンスです

6.2 外部トリガモード

外部トリガモードでは、次の5種類の駆動モードがあります。

- a) エッジプリセレクトモード
(外部トリガ信号と7段階固定シャッタによる露光制御)
- b) パルス幅コントロールモード (外部トリガ信号による露光制御)
- c) スタート・ストップトリガモード (外部トリガ信号と外部VD信号による露光制御)
- d) 長時間露光モード (外部VD信号による露光制御)
- e) 読み出し遅延モード (外部トリガ信号と外部VD信号による読み出し制御)

各トリガモードについて、詳細は次のとおりです。

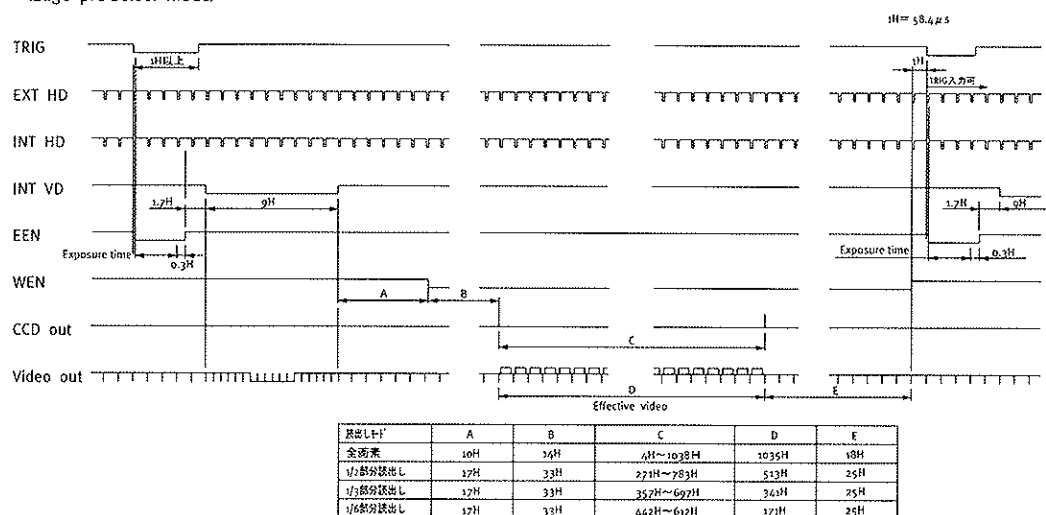
- a) エッジプリセレクトモードでは、露光(=電荷の蓄積)を外部トリガ信号の立下がり(立ち上がり)で開始し、電子シャッターによって設定された時間(11段階固定シャッター速度)に従って露光を終了し、蓄積信号を出力します。有効映像信号は WEN 信号の立ち下がり(立ち上がり)から全画素時 14H 後、部分読み出しモード時は 33H 後に出力されます。(1H=58.4 μ s)

WEN 信号は 12P マルチコネクタの 10 番ピンから出力されます。[「5. ピン配置」を参照してください。]

このモードを使用するには、次の手順に従ってください。

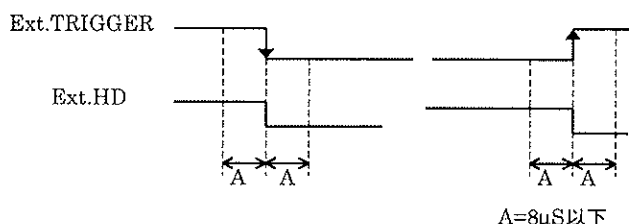
1. トリガモードをエッジプリセレクトモードに設定して下さい。
2. 最適な電子シャッター速度に設定して下さい。
3. 部分読み出しモードを最適な設定にして下さい。
4. 12P マルチコネクタの 11 番ピン又は 6P マルチコネクタの 5 番ピンから、外部トリガ信号を入力します。
5. 次の「タイミングチャート」と「エッジプリセレクトモードに関する注意」を参照してください。

CV-A1 エッジプリセレクトモード (高速撮影捨てなし) (混合読み出し off)
(Edge pre-select mode)



エッジプリセレクトモードに関する注意

1. エッジプリセレクトモードの電子シャッターは 1/30 ~ 1/10000(秒)です。
2. 外部トリガ信号の立下がり(立ち上がり)が外部 HD 信号の立下がり(立ち上がり)に同期していない場合、最大 1H まで露光開始が遅れるおそれがあります。
したがって、HD の立下がり(立ち上がり)とトリガ信号の立下がり(立ち上がり)を同期させた外部 HD 信号を入力して下さい。



3. 外部トリガ信号は出荷設定時、TTL レベル (2.0 ~ 5.0V) 入力で負論理(正論理)が 1HD 以上(推奨 9HD)である必要があります。
4. 外部 HD 信号入力が 75 Ω 終端である場合、PK8342 SW2 を ON 位置に設定します。[「7.2 PK8342 基板上的 SW1, SW2 スイッチ」を参照してください。]
5. 部分読み出しモード時は電子シャッターの設定に制限があります。
 1/2 部分読み出し 1/60 ~ 1/12000(秒) 1/3 部分読み出し 1/60 ~ 1/12000(秒)
 1/6 部分読み出し 1/100 ~ 1/12000(秒)

CV-A1

b) パルス幅コントロールモード

パルス幅コントロールモードでは外部トリガ信号のLow(High)期間を可変する事によりシャッタ速度を制御する事ができます。

外部トリガ信号の立ち下がり(立ち上がり)から露光が開始され外部トリガ信号の立ち上がり(立ち下がり)で終了し、蓄積信号を出力します。

有効映像信号はWEN信号の立ち下がり(立ち上がり)から全画素時14H後、部分読み出しモード時は33H後に出力されます。(1H=58.4 μ s)

WEN信号は12Pマルチコネクタの10番ピンから出力されます。

(「5. ピン配置」を参照してください。)

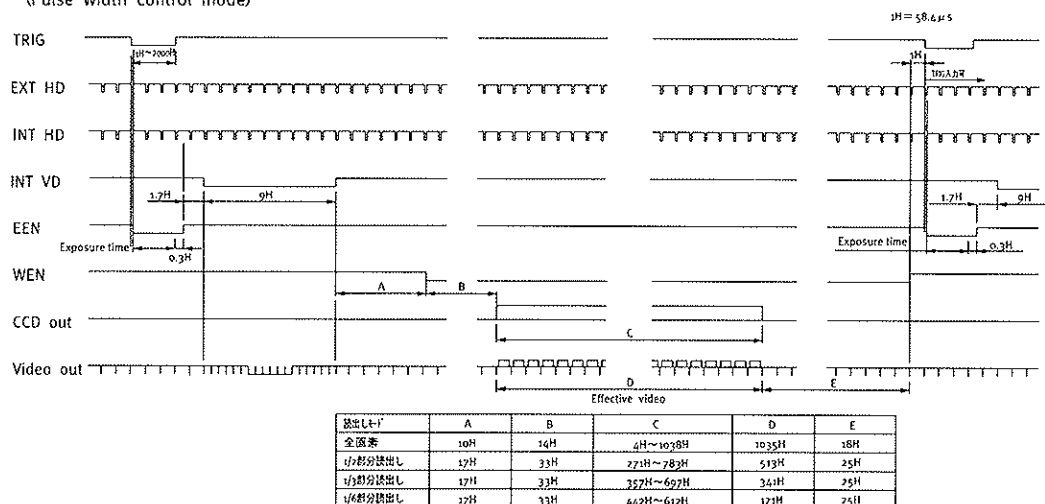
詳細は添付のタイミングチャートをご覧ください。

このモードを使用するには、次の手順に従ってください。

1. トリガモードをパルス幅制御モードに設定して下さい。
2. 部分読み出しモードを最適な設定にして下さい。
3. 12Pマルチコネクタの11番ピン又は6Pマルチコネクタの5番ピンから、外部トリガ信号を入力します。
4. 次の「タイミングチャート」と「パルス幅コントロールモードに関する注意」を参照してください。

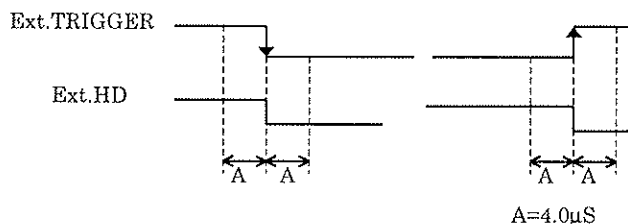
CV-A1 パルス幅コントロールモード* (混合読み出しoff)

(Pulse width control mode)



パルス幅コントロールモードに関する注意

1. パルス幅コントロールモードでは電子シャッタは1/8 ~ 1/12000(秒)です。
2. 外部トリガ信号の立下がり(立ち上がり)が外部HD信号の立下がり(立ち上がり)に同期していない場合、最大1Hまで露光開始が遅れるおそれがあります。
したがって、HDの立下がり(立ち上がり)とトリガ信号の立下がり(立ち上がり)を同期させた外部HD信号を入力して下さい。



3. 外部トリガ信号は出荷設定時、TTLレベル(2.0 ~ 5.0V) 入力で負論理(正論理)が1HD(58.4 μ s)以上(推奨9HD)である必要があります。
4. 外部HD信号入力が75 Ω 終端である場合、PK8342 SW2をON位置に設定します。(「7.2 PK8342 基板上的SW1,SW2スイッチ」を参照してください。)
5. 部分読み出しモード時は電子シャッタの設定に制限があります。

1/2 部分読み出し 1/8 ~ 1/12000(秒) 1/3 部分読み出し 1/60 ~ 1/12000(秒)
1/6 部分読み出し 1/100 ~ 1/12000(秒)

c) スタート・ストップトリガモード

スタート・ストップトリガモードでは、外部トリガ信号から外部VD信号までの期間をシャッタの露光時間とし、 $1/16 \sim 1/12000$ (秒)の範囲内で制御できます。

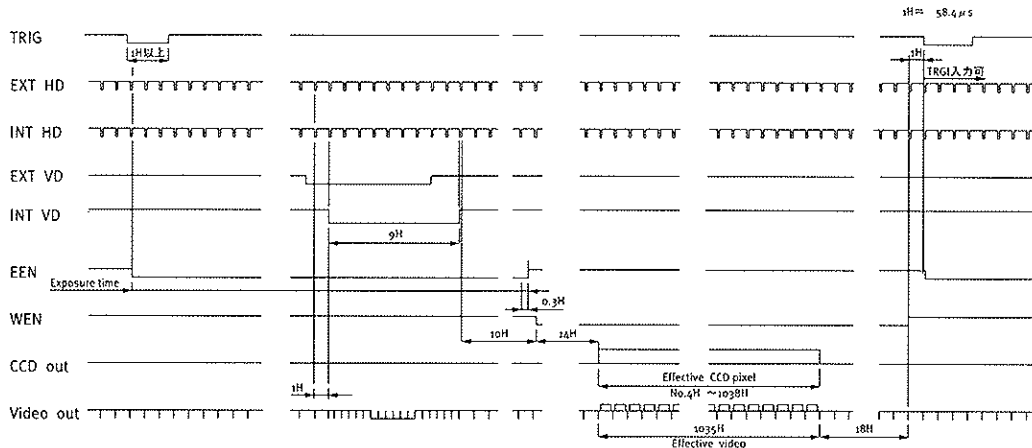
外部トリガ信号の立下がりで露光(=電荷の蓄積)を開始し、外部VD信号の入力後露光を終了します。

このモードを使用するには、次の手順に従ってください。

1. トリガモードをスタート・ストップトリガモードに設定して下さい。
2. 部分読み出しモードを全画素(Full)に設定して下さい。
3. 12P マルチコネクタの11番ピン又は6P マルチコネクタの5番ピンに外部トリガ信号を入力し、外部VD信号を12P マルチコネクタの7番ピンに入力します。
外部VD信号を継続的に入力し、外部HD信号に同期させる必要があります。
4. 次の「タイミングチャート」と「スタート・ストップトリガモードに関する注意」を参照してください

CV-A1 スタートストップモード

(Start Stop mode)



スタート・ストップトリガモードに関する注意

1. 内部VD信号に同期させるため外部VD信号を「継続的に」入力しなければならないので、外部VD信号を「任意に」入力するのは不可能です。
2. 外部トリガ信号の立下がり(立ち上がり)が外部HD信号の立下がり(立ち上がり)に同期していない場合、最大1Hまで露光開始が遅れるおそれがあります。
したがって、HDの立下がり(立ち上がり)とトリガの立下がり(立ち上がり)を同期させた外部HD信号を入力して下さい。
3. 外部HD/VD信号を4.0 V(p-p) $\pm$ 2.0V、75 Ω 終端入力の場合、PK8342 SW2をON位置に設定します。
(「7.2 PK8342 基板上的SW1,SW2スイッチ」を参照してください。)
4. スタート・ストップトリガモード時は部分読み出しモードは無効です。

d) 長時間露光モード

長時間露光モードでは「外部VD信号の入力毎を1期間とし、シャッタの露光時間を設定することができます。

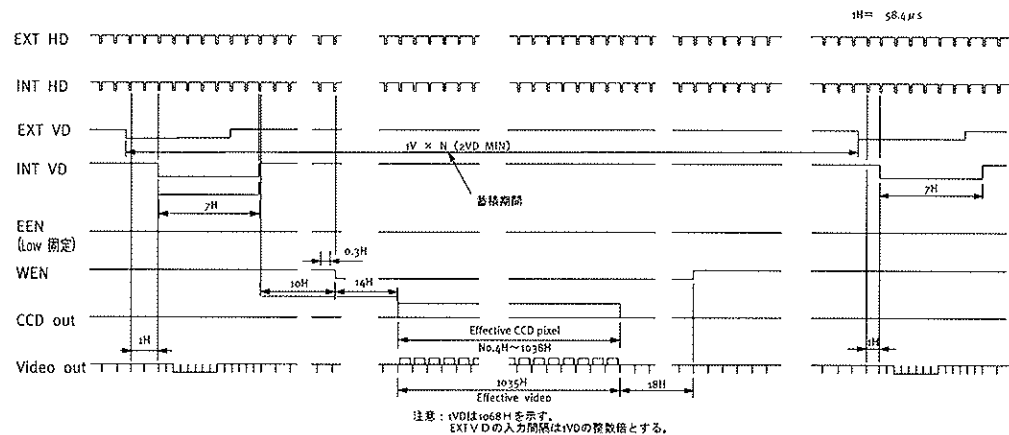
外部VD信号が入力すると露光(=電荷の蓄積)を開始し、次の外部VD信号の入力で露光を終了します。

長時間露光モードを使用するには、次の手順に従ってください。

1. シャッタ時間をOFFに設定します。
2. ノーマルシャッターモードに設定します。
3. 部分読み出しモードを全画素(Full)に設定して下さい。
4. 12Pマルチコネクタの7番ピンに外部VD信号を入力します。
5. 次の「タイミングチャート」と「長時間露光モードに関する注意」を参照してください。

CV-A1 長時間露光モード

(Long time exposure mode)



(外部HD信号と外部VD信号の立下がりは位相同期しています。)

長時間露光モードに関する注意

1. 長時間露光シャッタの理論上の露光時間は次のとおりです。
EIA: 1/8 (s) ~ ∞
ただし、露光時間は2.0秒を超えないようお願い致します。CCDイメージセンサー上での長時間露光により、可視暗電流雑音がビデオ信号上に発生することがあるためです。
2. 外部HD信号TTLレベル(2.0 ~ 5.0V)は継続的に入力してください。
3. 外部HD/VD信号を4.0V(p-p) ± 2.0V、75 Ω 終端入力の場合、PK8342 SW2をON位置に設定します。「7.2 PK8342 基板上のSW1, SW2スイッチ」を参照してください。
4. 長時間露光モード時は部分読み出しモードは無効です。

e) 読み出し遅延モード

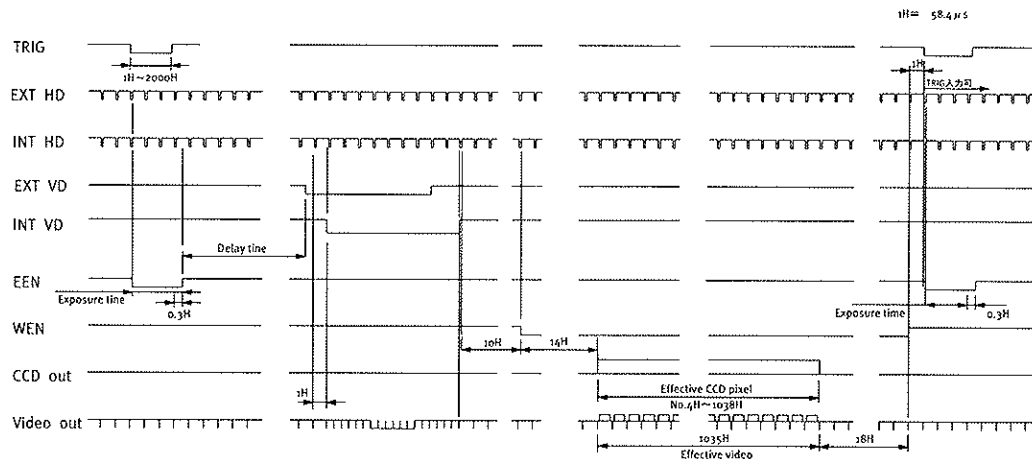
読み出し遅延モードでは外部トリガ信号の立ち下がり(立ち上がり)から露光が開始され外部トリガ信号の立ち上がり(立ち下がり)で露光を終了します。蓄積された電荷は次の外部VD信号が入力されるまでCCDの垂直転送を停止させている為、電荷の読み出し行われません。有効映像信号はWEN信号の立ち下がり(立ち上がり)から14H後に出力されます。

読み出し遅延モードを使用するには、次の手順に従ってください。

1. トリガモードをパルス幅制御モードに設定して下さい。
2. 読み出し遅延モードに設定して下さい。
3. 部分読み出しモードを全画素(Full)に設定して下さい。
4. 12Pマルチコネクタの11番ピン又は6Pマルチコネクタの5番ピンから、外部トリガ信号を入力します。
5. 12マルチコネクタの7番ピンから、外部VD信号を入力します。
6. 次の「タイミングチャート」と「読み出し遅延モードに関する注意」を参照してください。

CV-A1 フレームディレイリードアウトモード* (混合読み出しoff)

(frame delay read out mode)



読み出し遅延モードに関する注意

1. 読み出し遅延時間は2.0秒を超えないようお願い致します。
CCDイメージセンサー上での長時間露光により、可視暗電流雑音がビデオ信号上に発生することがあるためです。
2. 読み出し遅延期間中は強い光量を入射しないで下さい。
ストロボ光源を使用されるか、読み出し遅延期間中は遮光されることをお奨めします。
ストロボ光源の発光時間はEEN信号を使用すると便利です。
3. 外部HD/VD信号を4.0 V(p-p) ± 2.0V、75 Ω 終端入力の場合、PK8342 SW2をON位置に設定します。
(「7.2 PK8342基板上のSW1,SW2スイッチ」を参照してください。)
4. 読み出し遅延モードは部分読み出しモードでは無効です。

6-3 部分読み出し

画面中心を基準に1/2部分読み出し,1/3部分読み出し,1/6部分読み出しを設定することにより解像度を落とすことなく、高フレームレートを得ることが可能になります。

部分読み出し(ノーマルモード)

1/2部分読み出し	572Line	30fps
1/3部分読み出し	400Line	43fps
1/6部分読み出し	230Line	75fps

部分読み出し(エッジプリセレクト)

1/2部分読み出し	601Line	29fps
1/3部分読み出し	423Line	40fps
1/6部分読み出し	259Line	66fps

部分読み出し(エッジプリセレクトモード)

1/2部分読み出し	603Line	29fps
1/3部分読み出し	431Line	40fps
1/6部分読み出し	261Line	66fps

部分読み出し(パルス幅コントロールモード)

1/2部分読み出し	603Line	29fps
1/3部分読み出し	431Line	40fps
1/6部分読み出し	261Line	66fps

1. トリガモードをノーマル、エッジプリセレクト、パルス幅制御モードのいずれかに設定して下さい。
2. 部分読み出しモードを設定して下さい。
3. 外部トリガモード使用時は12Pマルチコネクタの11番ピン又は6Pマルチコネクタの5番ピンから、外部トリガ信号を入力します。
4. 次の「タイミングチャート」と「読み出し遅延モードに関する注意」を参照してください。

読み出し遅延モードに関する注意

1. 部分読み出しモードでは電子シャッタの設定時間に制限があります。

1/2部分読み出し	1/60 ~ 1/12000(秒)
1/3部分読み出し	1/60 ~ 1/12000(秒)
1/6部分読み出し	1/100 ~ 1/12000(秒)
2. 部分読み出しモードはスタート・ストップ、読み出し遅延、長時間露光の各モード時には対応していません。

7. モード設定

7.1 モードの切換

各モードの切換はRS-232C I/Fにて変更ができます。

a) 電子シャッター

電子シャッター機能は、移動する被写体を最小のブレで撮影する場合に有効です。

ノーマルモード

1/16 ~ 1/200000(秒)まで 16 段階の設定が可能です。

外部トリガモード

エッジプリセレクトモード 1/16 ~ 1/12000 (秒)

パルス幅コントロールモード 1/8 ~ 1/12000 (秒)

スタート・ストップトリガモード 1/8 ~ 1/12000 (秒)

注意: 部分読み出しモードでは電子シャッターの設定時間に制限があります。

b) 外部トリガモード切換

エッジプリセレクトモード (外部トリガ信号と10段階固定シャッターによる露光制御)

パルス幅コントロールモード (外部トリガ信号による露光制御します。)

スタート・ストップトリガモード (外部トリガ信号と外部VD信号で露光制御します。)

長時間露光モード (外部VD信号で露光制御します。)

読み出し遅延モード (外部トリガ信号と外部VD信号による読み出しを制御します。)

c) ガンマ

ガンマ補正を選択することができます。

$\gamma=1.0$ リニア

$\gamma=0.45$ 補正

注意: マシンビジョン及び画像処理のアプリケーションの場合には、 $\gamma=1.0$ にするよう、お勧めします。

d) Gain

ゲインを選択することができます。

Manual RS-232Cによりゲインを外部から制御します。

AGC ON ゲインを自動調整します。

リアVR リアパネルにあるGainボリュームにてゲイン調整が可能です。

注意: リアパネルのGainボリュームは、リアパネル設定時のみ有効です。

e) 部分読み出し

画面中心を基準に1/2部分読み出し、1/3部分読み出し、1/6部分読み出しを設定することにより解像度を落とすことなく、高フレームレートを得ることが可能になります。

Non-interlace、1/2 部分読み出し、1/3 部分読み出し、1/6 部分読み出し

f) WEN/EEN信号極性切換

WEN/EEN信号の極性を選択できます。

Low 負論理(標準出荷設定)

High 正論理

g) トリガ信号極性切換

外部トリガ信号の極性を選択できます。

Low 負論理(標準出荷設定)

High 正論理

h) プログラムブルシャッタ

RS-232C制御により蓄積時間を1H単位で可変する事ができます。
可変範囲は1.5H～1023H です。

注意: ノーマル動作時とエッジプリセレクトモード時のみ有効です。
部分読み出し、混合読み出しの設定時には可変範囲が異なります。

i) 混合読み出し

CCDの画素を2画素又は4画素を1画素として受光面積を広くし、感度アップする事が可能です。

水平混合読み出しモード

水平2画素を混合読み出しにすることにより、水平解像度は1/2になりますが約2倍の感度アップが可能です。

垂直混合読み出しモード

垂直2画素を混合読み出しにすることにより、垂直解像度は1/2になりますが約2倍の感度アップが可能です。

フレームレートは標準時の2倍、32フレーム/秒になります。

水平・垂直混合読み出しモード

垂直、水平の4画素を混合読み出しにする事により水平、垂直の解像度はそれぞれ1/2になりますが、約4倍の感度アップとフレームレートは標準時の2倍、32フレーム/秒になります。

j) ピクセルクロック出力

ピクセルクロック出力(TTLレベル: 4.0 V)はRS-232C通信で設定変更をすることにより12Pマルチコネクタの9番ピンから出力されます。

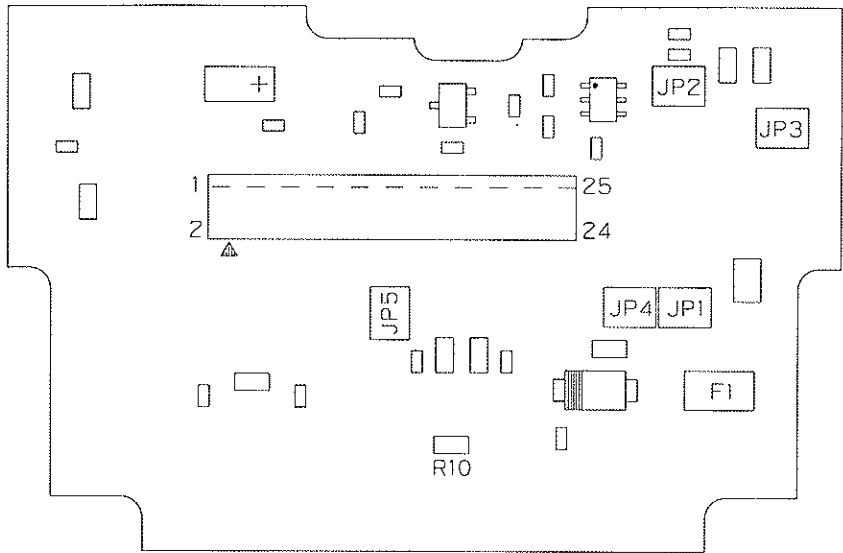
ピクセルクロックパルスの出力については、「5. ピン配置」を参照してください。

ピクセルクロック出力に関する注意

ピクセルクロックパルスの出力により、ビデオノイズが発生する可能性があります。
この場合、システムへの組込と設置時にノイズレベルの確認をお願いします。

7.3 ジャンパ設定

PK8318基板上のジャンパ設定
12Pマルチコネクタの入出力信号の変更する場合は、下記JP設定の変更が必要です



HR10A-12R-12P No.10	PK8318		Note
	JP3	JP5	
NC	OPEN	OPEN	
WEN OUT	OPEN	SHORT	標準出荷設定
GND	SHORT	OPEN	

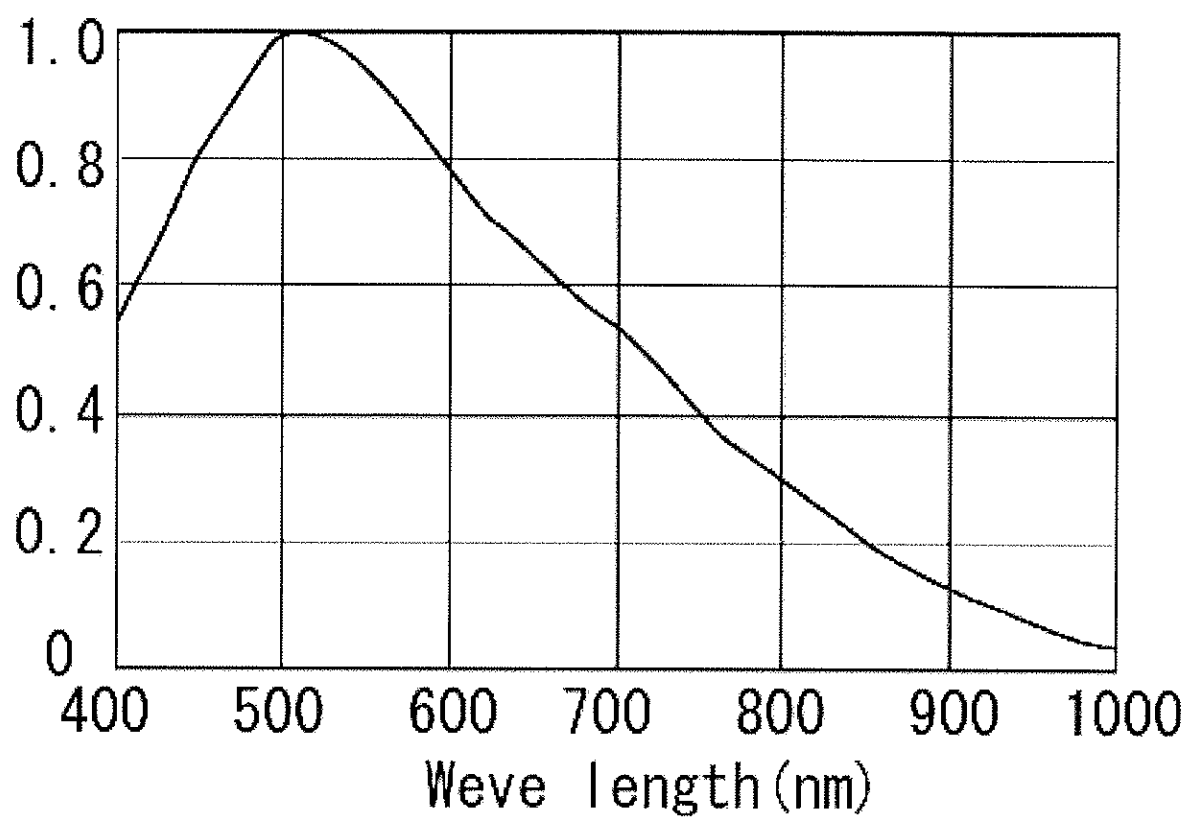
JP3/JP5を両方ともSHORT設定にはしないで下さい。

HR10A-12R-12P No.11	PK8318		Note
	JP1	JP4	
NC	OPEN	OPEN	
Ext.Trig IN	OPEN	SHORT	標準出荷設定
DC+12V IN	SHORT	OPEN	

JP1/JP4を両方ともSHORT設定にはしないで下さい。

HR10A-12R-12P No.4	PK8318	Note
	R10	
VIDEO OUT	SHORT	標準出荷設定
NC	OPEN	BNC端子からはVIDEO信号は出力されます。

8. 分光感度特性



9. 外觀図

単位 : mm

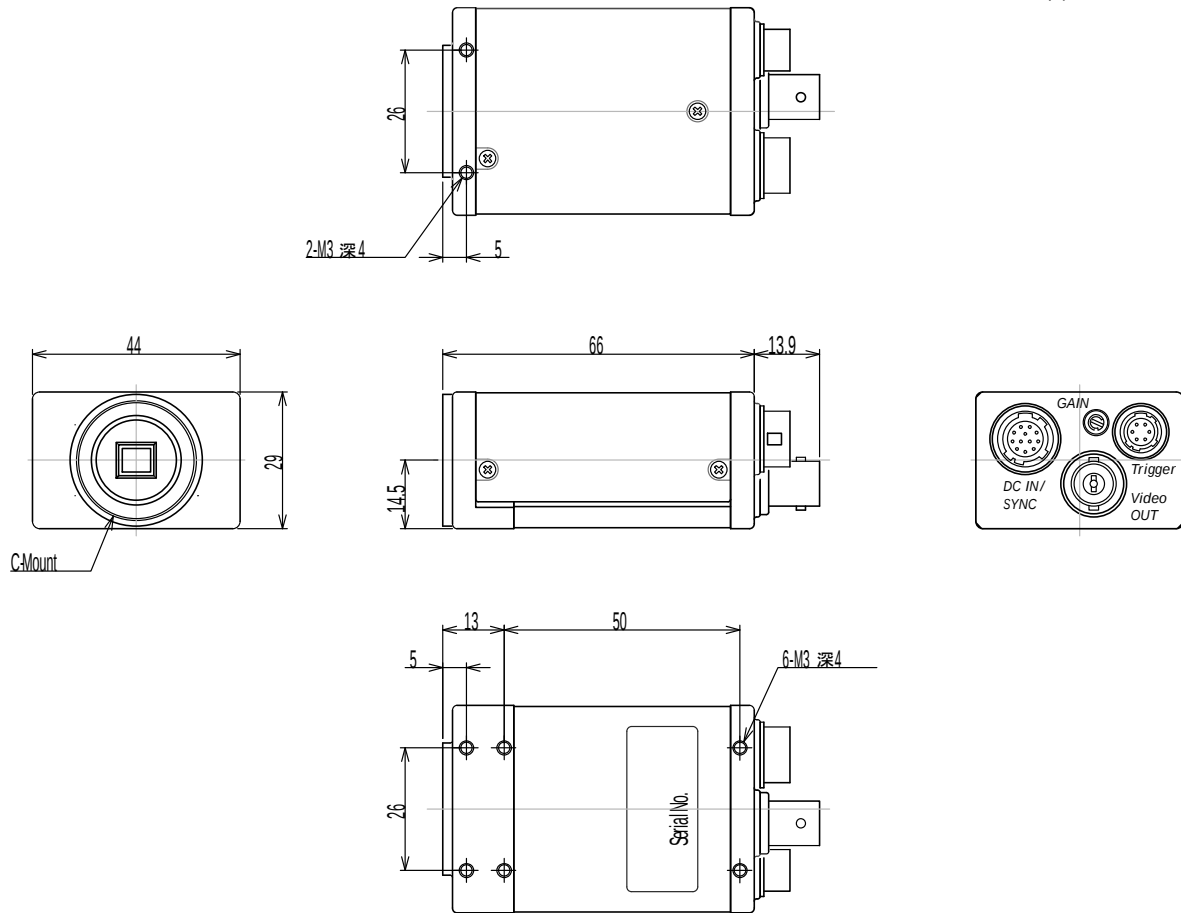


図 31 外觀図

CV-A1

10. 仕様

	CV-A1	
撮像素子	1/2型プログレッシブスキャンCCD	
有効画素数	1392(H)x1040(V)	
画素サイズ	4.65 μ m(H) x 4.65 μ m(V)	
走査方式	ノンインターレース	
垂直周波数	16.037Hz	
水平周波数	17.127KHz	
ピクセルクロック	28.63636MHz	
同期方式	内部同期 外部HD/VD入力 2.0~5.0V(p-p) TTL入力 (4.0 V(p-p) $\pm$ 2.0 V, 75 Ω 終端の場合は内部SWの設定変更が必要です。) 外部トリガ入力 2.0~5.0V(p-p) TTL入力 (負論理(正論理)が1HD以上である必要があります。) 内部HD/VD出力(ユーザーオプション) 4.0V(p-p) ピクセルクロック出力(ユーザーオプション) 4.0V(p-p)	
解像度	水平 1000TV 本	
S / N 比	52dB(AGC OFF, γ =1.0)	
標準被写体照度	500 lx(AGC OFF, F5.6)	
最低被写体照度	1.0 lx(AGC ON, F1.4) 0.5 lx(AGC ON, F1.4)	
電子シャッタ	OFF, 1/30, 1/60, 1/100, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/8000 1/20000, 1/40000, 1/60000, 1/80000, 1/120000, 1/160000, 1/200000 (秒)	
トリガシャッタ	エッジ	1/16, 1/30, 1/50, 1/60, 1/125, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/8000, 1/12000 (秒)
	パルス幅	1/8 ~ 1/12000 (秒)
	スタートストップ	1/16 ~ 1/12000 (秒)
長時間露光	1/8 ~ 2.0 (秒)	
ガンマ	1.0/0.45	
ゲイン	Manual/Auto	
映像出力	VS出力 1.0V(p-p) 75 Ω 終端	
レンズマウント	Cマウント	
インターフェース	RS-232C準拠	
動作温度	-5 $^{\circ}$ C ~ +45 $^{\circ}$ C	
動作湿度	20 ~ 80%(但し結露無きこと)	
電源電圧	DC+12V $\pm$ 10%	
消費電力	1.8W	
各種規格	CE規格, FCC規格,	
外形寸法	44(W) x 29(H) x 66(D) mm(突起物除く)	
質量	150g	

注：上記仕様は予告なしに変更される場合があります。

Supplement

The following statement is related to the regulation on “ Measures for the Administration of the control of Pollution by Electronic Information Products ” , known as “ China RoHS ” . The table shows contained Hazardous Substances in this camera.

 mark shows that the environment-friendly use period of contained Hazardous Substances is 15 years.

重要注意事项

有毒，有害物质或元素名称及含量表

根据中华人民共和国信息产业部『电子信息产品污染控制管理办法』，本产品《有毒，有害物质或元素名称及含量表》如下。

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PPB)	多溴二苯醚 (PBDE)
连接插头	×	○	○	○	○	○
电路板	×	○	○	○	○	○
.....						
○：表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T11363-2006规定的限量要求以下。 ×：表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T11363-2006规定的限量要求。 (企业可在此处、根据实际情况对上表中打“×”的技术原因进行进一步说明。)						



环保使用期限
电子信息产品中含有的有毒有害物质或元素在正常使用的条件下不会发生外泄或突变、电子信息产品用户使用该电子信息产品不会对环境造成严重污染或对基人身、财产造成严重损害的期限。
数字「15」为期限15年。

株式会社 ジェイエアイコーポレーション
〒221-0052
神奈川県横浜市神奈川区栄町10-35
ポートサイドダイヤビル
Phone 045-440-0154
Fax 045-440-0166

Visit our web site on www.jai.com



See the possibilities